



白石区

第9号

2020年

12月発行



生活支援体制整備事業活動報告

東白石地区・白石東地区ボランティア講座

現在、福祉活動の担い手が不足している地域が多くなっています。担い手を増やすため、今回の講座を開催し各講座に9名の住民が参加されました。本会からは「住民同士の支え合いとボランティア活動」というテーマで住民同士の支え合いの必要性やボランティアグループひだまりの活動について説明しました。白石区第3地域包括支援センターからは認知症サポーター養成講座、介護予防センター本通からは、アイスブレイクとしてクイズや脳トレを実施しました。

白石東地区では新型コロナウイルス感染拡大の影響で2日目の講座を中止しましたが、東白石地区では参加者と関係機関で活発な意見交換が行われ、参加者のみなさまから直接話を聞く機会となりました。この意見を今後の生活支援活動に活かしていきたいと思えます。



白石東地区 (11/6)



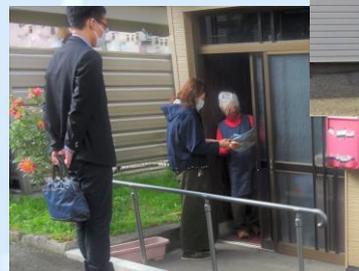
東白石地区 (10/27、10/30)

福祉除雪申込者へのアンケート実施

昨年度、民生委員、老人クラブの方々にご協力いただき、訪問対象者、老人クラブ会員の方に生活支援に関する困りごとのアンケートを行いました。各地区で結果を集計し、集いの場などで発表させていただきました。

今年度は、より困りごとを抱えていそうな福祉除雪事業の新規申込者宅の現地調査に同行し、聞き取りアンケートを行いました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。地区ごとに結果を集計し地域に必要なサービスを調整していきたいと思えます。



©札幌市白石区

社会福祉法人 札幌市白石区社会福祉協議会

〒003-8612札幌市白石区南郷通1丁目南8-1 白石区複合庁舎1階

TEL : 011-861-3700 FAX : 011-866-8999



耳寄り情報!
Vol.3

12月14日
スタート!



移動販売車「とくし丸」が運行します!

白石区のJR函館本線・千歳線北側を主な対象エリアとして毎週（月曜日～金曜日：10：00～17：00）生鮮食品やお菓子・日用品など皆さんの生活に必要な品物をご自宅の前で見え、選んで、購入することができます。

「お買い物行くのが大変」「たまには自分の目で見たい」など・・・詳細な販売エリアやご興味のある方は

080-2878-1294 とくし丸担当：上野

まで、お問合せ下さい。

なお、他のお買い物サービスなどの情報は白石区版「みんなの暮らしお役立ち手帳」にも掲載されております。当会ホームページからもご覧になれますので参考にしてください!



しろいし 生活応援 ひだまり例会

9月25日に今年度2回目となる例会が行われました。今回は活動報告だけでなく、アイスブレイクとして自己紹介やミニゲームを行い、メンバー間の仲を深める良い機会となりました。今後も定期的に例会を開催し、メンバー同士の交流を深めることで活動の幅を広げていきたいと考えています。



生活支援体制整備事業

～ひとりの「ちょっと」が地域の力に～

1人暮らし世帯や支援を必要とする高齢者が増えるなか、誰もが住み慣れた家（地域）で安心して暮らし続けることができるように、地域組織やボランティア、老人クラブ、社会福祉法人、NPO、民間企業など地域の多様な主体が連携を図り、高齢者の生活支援「支え合いの仕組み作り」を行う事業です。各区に生活支援コーディネーター1名と、地域包括支援センターエリアごとに生活支援推進員（白石区は3名）を配置し、住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実が図られるよう身近な地域での支え合いを推進し、支え上手・支えられ上手の地域作りを勧めていきます。

生活支援推進員って何をする人？



地域資源の把握



地域の高齢者の困りごとをアンケートや聞き取りなどの調査、関係機関の会議への出席等により把握・共有します。

生活支援ニーズの把握

地域にある様々な情報（サロンや地域での活動、ボランティアグループ等）地域の宝物を把握・発掘します。



担い手の育成・発掘



支え合いの地域づくりの説明会、ボランティア講座の開催などを通じ、「支え合い活動」に参画する担い手を発掘します。

協議体の設置・開催

地域住民や関係機関等が集まり、地域の困りごとやその解決方法を考え、地域の支え合い活動の仕組みづくりにつなげます。

